

京都ふるさととの集い

連合会ニュース

第20号

発行所
 「京都ふるさととの集い連合会」事務局
 京都市中京区烏丸通表川上ル
 京都新聞事業局
 文化センター部内
 郵便番号 604
 電話 075(222)2323(直)
 FAX 075(222)1956

京都ふるさととの集い連合会 平成2年度 定時総会



ふるさと連 定時総会開く

初の女性会長誕生

京都ふるさととの集い連合会の平成2年度定時総会は、六月六日午後、京都市上京区の京都プライトンホテルで、来賓、会員ら約百三十人が集まり、秋田県人会の小柳美代子会長を初のマドンナ連合会会長に選ぶなど、盛大で和気あいあいのうちに開かれました。

(関連記事2、3頁) 写真
は総会であいさつに立った平成2年度の新役員

この新聞は、県人会の動きをお知らせする目的で、京都にある各県人会に加入している皆さんに、無料で、お配りしています。県人会に関する情報やご意見、ご要望は「ふるさと連」事務局へ、次号は9月に発行する予定です。

題字は荒巻禎一・京都府知事

平成2年度事業計画

坂上京都新聞社長の音頭で乾杯、懇親の輪を繰り広げる

事業	日時
定時総会と懇親会	6月
鴨川納涼・四条ひろばなどへの協力事業	8月ほか
役員会・代表者会議など会議や交流会	7月ほか
第4回親睦ボウリング大会(しょうざんボウル)	11月23日
会報「ふるさと連ニュース」の発行 (京都新聞社へ制作委託)	年4回
新しい歴史に向かって走ろう府民運動や全国植樹祭(来年4月、宇治市で)、平安建都1200年事業に向けての協力活動	
その他、府、市など行政機関との交流活動	未定



新役員、事業計画など承認

ふるさと連総会

平成元年度収支決算書 (平成2年3月31日現在)

〔収入の部〕

〔支出の部〕

科目	金額(円)	科目	金額(円)
元年度会費(36県人会)	720,000	事業費	1,066,747
定時総会・会費	826,000	懇親会経費	103,000
同親睦ボウリング大会参加費	20,000	会費資料費	551,854
京都府補助金	1,000,000	大会制作費	495,290
雑収入	13,920	広報制作費	41,200
前年度繰越	108,018	制作費	327,540
		制作費	3,570
		制作費	250,000
		諸郵便費	20,000
		紙用品	111,818
		印刷費	63,844
		刷費	10,000
		刷費	3,720
合計	3,813,209	合計	3,798,583
		次年度繰越	14,626

〔収入の部〕

〔支出の部〕

科目	金額(円)	科目	金額(円)
臨時会費	72,000	事業費	3,800,000
京都府補助金	1,500,000	定時総会・代表者会議など	1,500,000
京都市補助金	1,000,000	鴨川納涼「四条ひろば」	800,000
雑収入	50,000	協力事業参加費	500,000
前年度繰越金	14,626	第4回親睦ボウリング大会	500,000
		第4回親睦ボウリング大会	1,000,000
		「ふるさと連ニュース」	360,000
		発行費	60,000
		諸郵便費	150,000
		紙用品	100,000
		印刷費	50,000
		刷費	24,626
		刷費	100,000
収入合計	4,284,626	支出合計	4,284,626

平成2年度収支予算書

本) 増山義三郎(滋賀)

【会長】小柳美代子(秋田)
 【副会長】安藤滋邦(香川)
 【幹事】浅見一彦(大分)
 鈴木一(和歌山) 武部富男(鳥取) 渡辺久(静岡)
 【会計監査】藤本忠雄(熊本) 増山義三郎(滋賀)

総会では、元年度事業・決算について事務局から報告、会計監査の内長義勝氏(山口県人会)が監査結果を報告、拍手で承認。ついで二年度事業計画と同予算案について審議、両案とも原案通り満場一致で採択されました。

ついで役員改選に移り、新会長に小柳美代子氏を選んだほか各役員を選出して総会は閉幕しました。

総会に続いて同ホテルで開かれた懇親会には、ふるさと連顧問である荒巻清一(京都府知事)、田辺朋之(京都市長)、坂上守男(京都新聞社社長)の三氏が出席、荒巻知事と田辺市長がそれぞれ今年四月の知事選と昨年八月の市長選で各県人会から支援を得たことに感謝の辞を述べ、坂上社長の音頭で乾杯、会員相互の親睦、交流を深めました。

総会では、元年度事業・決算について事務局から報告、会計監査の内長義勝氏(山口県人会)が監査結果を報告、拍手で承認。ついで二年度事業計画と同予算案について審議、両案とも原案通り満場一致で採択されました。

ついで役員改選に移り、新会長に小柳美代子氏を選んだほか各役員を選出して総会は閉幕しました。

総会に続いて同ホテルで開かれた懇親会には、ふるさと連顧問である荒巻清一(京都府知事)、田辺朋之(京都市長)、坂上守男(京都新聞社社長)の三氏が出席、荒巻知事と田辺市長がそれぞれ今年四月の知事選と昨年八月の市長選で各県人会から支援を得たことに感謝の辞を述べ、坂上社長の音頭で乾杯、会員相互の親睦、交流を深めました。

総会では、元年度事業・決算について事務局から報告、会計監査の内長義勝氏(山口県人会)が監査結果を報告、拍手で承認。ついで二年度事業計画と同予算案について審議、両案とも原案通り満場一致で採択されました。

ついで役員改選に移り、新会長に小柳美代子氏を選んだほか各役員を選出して総会は閉幕しました。

総会に続いて同ホテルで開かれた懇親会には、ふるさと連顧問である荒巻清一(京都府知事)、田辺朋之(京都市長)、坂上守男(京都新聞社社長)の三氏が出席、荒巻知事と田辺市長がそれぞれ今年四月の知事選と昨年八月の市長選で各県人会から支援を得たことに感謝の辞を述べ、坂上社長の音頭で乾杯、会員相互の親睦、交流を深めました。

総会では、元年度事業・決算について事務局から報告、会計監査の内長義勝氏(山口県人会)が監査結果を報告、拍手で承認。ついで二年度事業計画と同予算案について審議、両案とも原案通り満場一致で採択されました。

ついで役員改選に移り、新会長に小柳美代子氏を選んだほか各役員を選出して総会は閉幕しました。

六回目を迎えた「京都ふるさと」の集い連合会」の平成二年度定時総会は、六月六日午後五時から京都市上京区の京都プライントホテルで開か

新会長に小柳美代子氏(秋田)選ぶ

れ、平成元年度事業報告および収支決算、同二年度事業計画および収支予算案を満場一致で承認、任期満了に伴う役員改選では新会長に秋田県人の三十八県人会の代表および

の小柳美代子会長を選任、同連合会としては初の女性会

長が誕生しました。定時総会には、連合会加盟各府県関係者ら約百三十人が出席。矢尾政市長(兵庫県人会長)が開会あいさつ、議

事では、元年度事業・決算について事務局から報告、会計監査の内長義勝氏(山口県人会)が監査結果を報告、拍手で承認。ついで二年度事業計画と同予算案について審議、両案とも原案通り満場一致で採択されました。

ついで役員改選に移り、新会長に小柳美代子氏を選んだほか各役員を選出して総会は閉幕しました。

総会に続いて同ホテルで開かれた懇親会には、ふるさと連顧問である荒巻清一(京都府知事)、田辺朋之(京都市長)、坂上守男(京都新聞社社長)の三氏が出席、荒巻知事と田辺市長がそれぞれ今年四月の知事選と昨年八月の市長選で各県人会から支援を得たことに感謝の辞を述べ、坂上社長の音頭で乾杯、会員相互の親睦、交流を深めました。

総会では、元年度事業・決算について事務局から報告、会計監査の内長義勝氏(山口県人会)が監査結果を報告、拍手で承認。ついで二年度事業計画と同予算案について審議、両案とも原案通り満場一致で採択されました。

ついで役員改選に移り、新会長に小柳美代子氏を選んだほか各役員を選出して総会は閉幕しました。

新会長がスピーチ

荒巻、田辺、坂上顧問らお祝い



新会長就任のあいさつをする小柳氏（左から2人目）

平成二年度のふるさと連会長は初の女性会長―総会後の懇親会であいさつに立った小柳新会長は、荒巻知事を始め、年配の堂々たる男性の来賓、会員に取り囲まれて少し上気した表情。

「これまで秋田県人会の活動のため、府庁はじめいろいろな所に参加しましたが、いすれを見て立派な男性ばかり、女性が少ないのはとても残念です。ふるさと連会長に選ばれたことは大変名誉なことですが、思っ気持ちは皆さんと同じの会の活動に努力すると同時に、婦人の地位向上のためにも頑張ります」と社会党の土井委員長に負けないマドンナ振りも見せていました。



来賓あいさつの荒巻知事 知事は「京都でいろいろな



矢尾会長から感謝状を受ける今江氏

ビジネスを手掛けて業績をあげてくれた女性には、男性の二十人前、三十人前に当たり「ありがとうございます」と小柳新会長を持ち上げたあと「この四月の知事選挙では、県人会の皆さんから強力な支援をいただきました。向こう四年間、私も京都活性化のため頑張ります。ふるさと連の皆さんも会と京都の発展に努力していただきたい」とタイミングよく当選御礼と抱負を話していました。

また総会で、議事に先立つて功勞表彰、感謝状を受けた今江正伍氏は、全体に喜びをあらわして感謝を述べるとともに「ふるさと連をいっそ発展させ、京都府の活性化に貢献していただきたい」とさすがにもと京都府庁の人らしい締めくくりでした。

【名称】本会の名称は「京都ふるさと連」の集い連合会一略称「京都ふるさと連」とする。
【組織】本会は京都府内、活動中の各県県人会などで組織する。
【目的】本会は、京都にあるふるさと連の集いの相互交流と親睦をはかり、ふるさと連の発展に努める。
【総会】本会の総会は、毎年一回開催する。

【名称】本会の名称は「京都ふるさと連の会則」置く。
【幹事】幹事は各ブロック（北海道・東北、北陸、甲信越、関東、東海・近畿、中国、四国、九州）から一人を選出。会長、副会長は幹事の互選とする。会計監査は総会で選出する。役員任期は一年とする。

児童福祉への功たたえ

吉村氏に京都新聞社会福祉功勞賞



吉村半 栃木県人会会長

吉村半・栃木県人会会長は、地元の児童福祉向上に取り組んで来た功をたたえる平成元年度「京都新聞社会福祉功勞賞」を受賞しました。

この賞は、京都新聞社会福祉は純粹無垢（こころ）で才能は無

限。才能を出し、伸ばしてやるのが大人の責任」が持論です。現在は社会福祉法人広野保育園理事長、学校法人広野幼稚園理事長。
表彰式は、三月二十日に京都新聞社ホールで開かれ、小山田寿氏（二科会会長）制作のブロンズ像「ふれあいの手」などが贈られました。

【会計】本会の経費は、会費、寄付金その他をもつて充てる。会費は年額二万円。会計年度は毎年四月一日から翌年三月三十一日までとする。
【付則】会則に定める以外は役員会で決める。会則の変更は総会で決める。
会則は昭和六十年十月三十日から実施する。

新会長が6人も

昨年度は、各県人会の創生期から尽力されてきた会長が高齢などのため物故、これに任期満了による交替もあつて、昨秋からことしにかけて各県人会の総会で次々と新しい会長が生まれました。

順で紹介いたします。
横山恒夫・北海道クラブ会長▽森田嘉一・関西福島県人会京都分会長▽渡辺功久・静岡県人会会長▽増山義三郎・滋賀県人会会長▽大西健一・高知県人会会長▽豊里友良・沖縄県人会会長

県人会だより

富山県人会の総会

6月3日 午前11時 から下京区の「鶴清」で、来賓、会員ら約百五十人が出席して開催。役員全員の留任や新年度事業計画などを承認しました。総会後は、有志の越中オハラ節道中踊りが披露されるなど、にぎやかな懇親会に移りました。

6月10日 午前9時から午後5時まで上京区裏門通中立売下ル享友会館で、富山県の自然休養村・利賀村主催の「ふるさと」物産展が開かれ、岩魚の塩焼きや栃もちつきの実演、五箇山豆腐、山つと、五幣もちなどふるさとの食品が山と積まれたくさんの買物客でにぎわいました。

富井県人会の定時総会
4月3日 午後6時から中京区の「ニュー松風閣」で来賓、役員ら七十八人が出席。役員全員の留任や新年度予算案、事業計画などを承認したのち楽しいふるさとの話を中心に懇親会を開きました。

若手県人会の花見会
4月1日 午前11時から北北区の平野神社で会員五十人が参加して開会。今年は桜の開花が早く、例年より一週間ほど早目に繰り上げて開いたのがグッドタイミングとなつて、満開の花の下でにぎやかな宴会となりました。

広島県人会春の総会
4月17日 午後6時から右京区の「仁和寺」で会員、広島県からの来賓など三十七人が出席して開会。折りから、今を盛りやかな懇親会が行われ、夜校を觀賞しながらふるさとから上京区の話を中心に懇親を深めました。

山形県人会の花見会
4月15日 午前11時から上京区の「京都私学会館」で来賓十一人が

宮崎県人会の総会
4月28日 午後6時から下京区の「ホテルニュー五条館」で会員約三十人が出席。今秋に訪洛する県のシルバリーターゲループの応援や来年二月の女子駅伝の対応などについて話し合いました。

沖繩県人会の総会
4月20日 午後3時から中京区の料亭「梅むら」で会員四十人が参加して総会を開き、昨年10月に参加した座喜味康夫会長の後任として豊里友良会長代行を新会長に選びました。

大分県人会の総会
6月9日 午後6時から上京区の「ニュー京都ホテル」で芳山大分県副知事ら来賓と会員百人が集まり開会。懇親会では有志提供のチャリティーオークションに人気が集まりました。

岡山県人会の総会
6月10日 正午から西京区の「松尾大社」を配布するなどして総会を終了。にぎやかな懇親会に入り、秋田県人会の創立50周年記念総会とふるさと連会長就任祝賀会

山形県人会の花見会
4月15日 午前11時から東山区の円山公園に会員二十数人が集まり、発展に尽力した越後守弘関西秋田県人会連合会会長、佐藤健夫宮城県人会会長、大江豊次郎秋田県人会会長、亀井勲京都新聞社編集委員(前京都新聞文化センター長)の西氏に感謝状を贈呈。続いて秋田県から県人会の発展と県の物産・観光の普及に尽力した功績をたたえて小柳会長に感謝状が贈られました。

和歌山県人会と懇親会
6月10日 正午から上京区の「平安会館」で会員約六十人が出席。平成二年度の予算案、事業計画や予算案を承認した。続いて永末英一(会長)、衆議院 荒巻清一(顧問、京都府知事)の当選祝勝を兼ねた懇親会に入り、福岡地酒のたるの鏡板を割って爽快な乾杯、飲むほどに酔うほどに盛大になる懇親会を繰り広げました。

京都府人会の総会
6月3日 午前11時から下京区の「緑風荘」で会員約六十人が出席。役員全員の留任を決め、平成二年度の会員名簿五百部を配布するなどして総会を終了。にぎやかな懇親会に入り、秋田県人会の創立50周年記念総会とふるさと連会長就任祝賀会

山形県人会の花見会
4月15日 午前11時から東山区の円山公園に会員二十数人が集まり、発展に尽力した越後守弘関西秋田県人会連合会会長、佐藤健夫宮城県人会会長、大江豊次郎秋田県人会会長、亀井勲京都新聞社編集委員(前京都新聞文化センター長)の西氏に感謝状を贈呈。続いて秋田県から県人会の発展と県の物産・観光の普及に尽力した功績をたたえて小柳会長に感謝状が贈られました。

和歌山県人会と懇親会
6月10日 正午から上京区の「平安会館」で会員約六十人が出席。平成二年度の予算案、事業計画や予算案を承認した。続いて永末英一(会長)、衆議院 荒巻清一(顧問、京都府知事)の当選祝勝を兼ねた懇親会に入り、福岡地酒のたるの鏡板を割って爽快な乾杯、飲むほどに酔うほどに盛大になる懇親会を繰り広げました。

京都府人会の総会
6月3日 午前11時から下京区の「緑風荘」で会員約六十人が出席。役員全員の留任を決め、平成二年度の会員名簿五百部を配布するなどして総会を終了。にぎやかな懇親会に入り、秋田県人会の創立50周年記念総会とふるさと連会長就任祝賀会

山形県人会の花見会
4月15日 午前11時から東山区の円山公園に会員二十数人が集まり、発展に尽力した越後守弘関西秋田県人会連合会会長、佐藤健夫宮城県人会会長、大江豊次郎秋田県人会会長、亀井勲京都新聞社編集委員(前京都新聞文化センター長)の西氏に感謝状を贈呈。続いて秋田県から県人会の発展と県の物産・観光の普及に尽力した功績をたたえて小柳会長に感謝状が贈られました。

大ぬぎ会の春季総会と御室八十八力所めぐり
4月15日 午前10時から右京区の「仁和寺」を出発、同山の八十八カ所をめぐり正午前仁和寺に着。午後には会員約八十人が出席して総会。続いて名譽会長松村祐道同門跡の法話をつかがい、花見懇談会に楽しめました。

宮崎県人会の総会
4月28日 午後6時から下京区の「ホテルニュー五条館」で会員約三十人が出席。今秋に訪洛する県のシルバリーターゲループの応援や来年二月の女子駅伝の対応などについて話し合いました。

沖繩県人会の総会
4月20日 午後3時から中京区の料亭「梅むら」で会員四十人が参加して総会を開き、昨年10月に参加した座喜味康夫会長の後任として豊里友良会長代行を新会長に選びました。

大分県人会の総会
6月9日 午後6時から上京区の「ニュー京都ホテル」で芳山大分県副知事ら来賓と会員百人が集まり開会。懇親会では有志提供のチャリティーオークションに人気が集まりました。

岡山県人会の総会
6月10日 正午から西京区の「松尾大社」を配布するなどして総会を終了。にぎやかな懇親会に入り、秋田県人会の創立50周年記念総会とふるさと連会長就任祝賀会

山形県人会の花見会
4月15日 午前11時から東山区の円山公園に会員二十数人が集まり、発展に尽力した越後守弘関西秋田県人会連合会会長、佐藤健夫宮城県人会会長、大江豊次郎秋田県人会会長、亀井勲京都新聞社編集委員(前京都新聞文化センター長)の西氏に感謝状を贈呈。続いて秋田県から県人会の発展と県の物産・観光の普及に尽力した功績をたたえて小柳会長に感謝状が贈られました。

和歌山県人会と懇親会
6月10日 正午から上京区の「平安会館」で会員約六十人が出席。平成二年度の予算案、事業計画や予算案を承認した。続いて永末英一(会長)、衆議院 荒巻清一(顧問、京都府知事)の当選祝勝を兼ねた懇親会に入り、福岡地酒のたるの鏡板を割って爽快な乾杯、飲むほどに酔うほどに盛大になる懇親会を繰り広げました。

京都府人会の総会
6月3日 午前11時から下京区の「緑風荘」で会員約六十人が出席。役員全員の留任を決め、平成二年度の会員名簿五百部を配布するなどして総会を終了。にぎやかな懇親会に入り、秋田県人会の創立50周年記念総会とふるさと連会長就任祝賀会

山形県人会の花見会
4月15日 午前11時から東山区の円山公園に会員二十数人が集まり、発展に尽力した越後守弘関西秋田県人会連合会会長、佐藤健夫宮城県人会会長、大江豊次郎秋田県人会会長、亀井勲京都新聞社編集委員(前京都新聞文化センター長)の西氏に感謝状を贈呈。続いて秋田県から県人会の発展と県の物産・観光の普及に尽力した功績をたたえて小柳会長に感謝状が贈られました。

和歌山県人会と懇親会
6月10日 正午から上京区の「平安会館」で会員約六十人が出席。平成二年度の予算案、事業計画や予算案を承認した。続いて永末英一(会長)、衆議院 荒巻清一(顧問、京都府知事)の当選祝勝を兼ねた懇親会に入り、福岡地酒のたるの鏡板を割って爽快な乾杯、飲むほどに酔うほどに盛大になる懇親会を繰り広げました。

京都府人会の総会
6月3日 午前11時から下京区の「緑風荘」で会員約六十人が出席。役員全員の留任を決め、平成二年度の会員名簿五百部を配布するなどして総会を終了。にぎやかな懇親会に入り、秋田県人会の創立50周年記念総会とふるさと連会長就任祝賀会

山形県人会の花見会
4月15日 午前11時から東山区の円山公園に会員二十数人が集まり、発展に尽力した越後守弘関西秋田県人会連合会会長、佐藤健夫宮城県人会会長、大江豊次郎秋田県人会会長、亀井勲京都新聞社編集委員(前京都新聞文化センター長)の西氏に感謝状を贈呈。続いて秋田県から県人会の発展と県の物産・観光の普及に尽力した功績をたたえて小柳会長に感謝状が贈られました。

和歌山県人会と懇親会
6月10日 正午から上京区の「平安会館」で会員約六十人が出席。平成二年度の予算案、事業計画や予算案を承認した。続いて永末英一(会長)、衆議院 荒巻清一(顧問、京都府知事)の当選祝勝を兼ねた懇親会に入り、福岡地酒のたるの鏡板を割って爽快な乾杯、飲むほどに酔うほどに盛大になる懇親会を繰り広げました。

京都府人会の総会
6月3日 午前11時から下京区の「緑風荘」で会員約六十人が出席。役員全員の留任を決め、平成二年度の会員名簿五百部を配布するなどして総会を終了。にぎやかな懇親会に入り、秋田県人会の創立50周年記念総会とふるさと連会長就任祝賀会

山形県人会の花見会
4月15日 午前11時から東山区の円山公園に会員二十数人が集まり、発展に尽力した越後守弘関西秋田県人会連合会会長、佐藤健夫宮城県人会会長、大江豊次郎秋田県人会会長、亀井勲京都新聞社編集委員(前京都新聞文化センター長)の西氏に感謝状を贈呈。続いて秋田県から県人会の発展と県の物産・観光の普及に尽力した功績をたたえて小柳会長に感謝状が贈られました。

和歌山県人会と懇親会
6月10日 正午から上京区の「平安会館」で会員約六十人が出席。平成二年度の予算案、事業計画や予算案を承認した。続いて永末英一(会長)、衆議院 荒巻清一(顧問、京都府知事)の当選祝勝を兼ねた懇親会に入り、福岡地酒のたるの鏡板を割って爽快な乾杯、飲むほどに酔うほどに盛大になる懇親会を繰り広げました。

京都府人会の総会
6月3日 午前11時から下京区の「緑風荘」で会員約六十人が出席。役員全員の留任を決め、平成二年度の会員名簿五百部を配布するなどして総会を終了。にぎやかな懇親会に入り、秋田県人会の創立50周年記念総会とふるさと連会長就任祝賀会

山形県人会の花見会
4月15日 午前11時から東山区の円山公園に会員二十数人が集まり、発展に尽力した越後守弘関西秋田県人会連合会会長、佐藤健夫宮城県人会会長、大江豊次郎秋田県人会会長、亀井勲京都新聞社編集委員(前京都新聞文化センター長)の西氏に感謝状を贈呈。続いて秋田県から県人会の発展と県の物産・観光の普及に尽力した功績をたたえて小柳会長に感謝状が贈られました。

和歌山県人会と懇親会
6月10日 正午から上京区の「平安会館」で会員約六十人が出席。平成二年度の予算案、事業計画や予算案を承認した。続いて永末英一(会長)、衆議院 荒巻清一(顧問、京都府知事)の当選祝勝を兼ねた懇親会に入り、福岡地酒のたるの鏡板を割って爽快な乾杯、飲むほどに酔うほどに盛大になる懇親会を繰り広げました。

京都府人会の総会
6月3日 午前11時から下京区の「緑風荘」で会員約六十人が出席。役員全員の留任を決め、平成二年度の会員名簿五百部を配布するなどして総会を終了。にぎやかな懇親会に入り、秋田県人会の創立50周年記念総会とふるさと連会長就任祝賀会

「京都ふるさとの集い連合会」参加県人会名簿

連合会会長 小柳美代子(秋田)

☎(241)1548

事務局 京都新聞社事業局文化センター部内

☎(241)6189

〇〇県人会の正式な名称はそれぞれ頭に「京都」がつきます (平成2年6月現在)

会名	会長	県人会への連絡先	
北海道クラブ	横山恒夫	〒615 右京区西院月双町5 京阪セロファン(株)内 近沢 明	☎(311)0185
青森県人会	松田武志	〒604 中京区夷川通富小路西入ル 青森屋内 小笠原英松	☎(256)2149
岩手県人会	渡辺澄男	〒602 上京区日暮通中立売下ル オリオン(株)内 及川静衛	☎(415)0022
宮城県人会	佐藤健夫	〒602 上京区東堀川通下長者町上ル2丁目30 佐藤健夫	☎(441)2460
山形県人会	本間昭之助	〒605 東山区祇園町北側27 俵屋画廊内 松本顕龍	☎(561)8303
関西福島県人会京都会	森田嘉一	〒530 大阪市北区梅田1-3-1-900 駅前第1ビル9F 福島県大阪事務所	☎06(343)1721
秋田県人会	小柳美代子	〒602 上京区寺町通今出川上ル上立売西入ル 小柳美代子	☎(241)1548
舞鶴新潟県人会	谷沢要兵衛	〒625 舞鶴市余部下3丁目旭通 谷沢要兵衛	☎0773(62)1149
富山県人会	高田繁元	〒616 右京区太秦峰ヶ岡町28 八栄不動産(株)内 高田繁元	☎(881)0032
石川県人京都連合会	北野山人	〒607 山科区西野離宮町40 トクデン(株)内 東 新一	☎(581)2111
全京都石川県人会	古地栄太郎	〒600 下京区七条通大宮東入ル 京都新聞大宮販売所内 古地栄太郎	☎(371)5051
福井県人会	長谷川 実	〒600 下京区東洞院仏光寺上ル 榊森田和紙内 森田清武	☎(341)0123
長野県人会	篠原邦臣	〒604 中京区押小路通烏丸東入ル 関西ビル2F (株)三裕内 県人会事務局 勝山昌晴	☎(255)3301
栃木県人会	吉村 半	〒616 右京区梅津徳丸町14-6 横塚紀夫	☎(871)4412
静岡県人会	渡辺 久	〒604 中京区丸太町通堺町西 佐竹ビル3F 杉山不動産鑑定事務所 杉山 修	☎(256)2661
岐阜県人会	坪井琢二	〒600 下京区猪熊通五条下ル 京岐(株)内 坪井琢二	☎(361)9311
滋賀県人会	増山義三郎	〒605 東山区三条通白川橋東2丁目 京都滋賀県人会館内 県人会事務局 大沢 明	☎(761)6755
和歌山県人会	浜野練太郎	〒616 右京区鳴滝中道町18 浜野練太郎	☎(461)0843
兵庫県人会	矢尾政市	〒601 南区上烏羽北中ノ坪町3 丸昭運送内 矢尾政市	☎(681)9796
鳥取県友会	池田悦治	〒530 大阪市北区梅田1-1-3-2200 駅前第3ビル22F 鳥取県大阪事務所	☎06(341)3955
島根県人会	津田晴一郎	〒610-01 城陽市平川野原18-59 松本定雄	☎07745(3)0717
岡山県人会	田辺哲崖	〒601 南区西九条菅田町15 京都三菱自動車販売(株)内 浅野開正典	☎(681)3311
広島県人会	麻生文雄	〒604 中京区両替町通御池上ル 榊深田内 深田修作	☎(211)1291
山口県人会	内良義勝	〒611 宇治市広野町東裏112 (株)ウチラ内 内良義勝	☎0774(43)1141
徳島県人会	美馬 陽	〒569 高槻市北昭和台町9-13 北山 浩	☎0726(96)0236
さぬき会(香川)	安藤滋邦	〒601 南区大宮通八条下ル 旅館静の家内 安藤滋邦	☎(691)6555
高知県人会	大西健一	〒615 右京区天龍寺造路町33 大都産業(株)内 県人会事務局	☎(872)5111
愛媛県人会	渡部 一郎	〒615 右京区西院西溝崎町14 竹菱電機(株)内 佐竹 良	☎(321)3311
福岡県人会	永末英一	〒607 山科区小山姫子町30-5 石井 勲	☎(592)4045
佐賀県人会	中尾芳雄	〒615 西京区松尾木ノ曾町3-31 中島豊次郎	☎(391)0940
長崎県人会	泥谷 文	〒606 左京区田中西樋ノ口町20-9 泥谷 文	☎(701)0080
熊本県人会	右田 明	〒606 左京区下鴨松ノ木町51 藤本忠雄	☎(722)6152
大分県人会	浅見一彦	〒600 下京区四条通烏丸西入ル 備前屋ビル 富士丸産業内 杉尾豊信	☎(211)0308
宮崎県人会	山下猛夫	〒606 左京区下鴨宮崎町30 荒内研吾	☎(711)3867
鹿児島県人会	稲盛和夫	〒600 下京区四条通宝町東入ル ケイアイ興産内 県人会事務局	☎(256)6056
沖縄県人会	豊里友良	〒617 向日市上植野町川原1 玉城恒治	☎(921)2137

感動と勇気の激走

全国車いす駅伝

大阪Aチーム逆転V



ふるさとの選手たちを励ます県人会ののぼり
(西京極陸上競技場)

神戸祭を盛り上げ

静岡県人会 「清水港28人衆」が参加

京都静岡県人会は、一昨年からの親睦と結束のきずなに、清水市の清水次郎長の生家から清水港二十八人衆の衣装(旅装束)を取り寄せ、京都県人会結成九十周年を記念の四条広場のパレードや鴨川納涼会などに参加して大いに意気をあげようと奮起しています。

ところが、昨年は昭和天皇の崩御もあって自粛、せっかくの衣装も目のを見せんとした。今年の始めごろ、ここに決め、五月十九、二十(土)の両日のパレードに参加し、同日の清水市の観光課員のおどりを盛り上げる。清水市の清水港二十八人衆でパレードに参加してほしいとの呼びかけがあり、役員会で検討の結果、神戸・大阪・京都港二十八人衆の看板をつけた車

の三県人会が合同で参加しようということになりました。そこで役割も仲良く分け合

い、清水の次郎長は大阪、大政は京都、小政は神戸の各県人会、石松は京都のすし屋石松の経営者に、という分工に決め、五月十九、二十(土)の両日のパレードに参加しました。

当日は、ふるさとの清水市の協力で、清水市の観光課員のおどりを盛り上げる。清水港二十八人衆の看板をつけた車

ふるさとと点景

全国車いす駅伝競走大会(宮内、夫妻がスタート前の第一走者を一人ひとり激励され、たあと、同十時半に号砲、スタートしました。前半は、大阪Aと神戸市が激しく首位を争い、4区では会長が「みなさんの力走とたいました。

山口がトップ、粘る大阪Aは、競技場トラックに戻ってゴール寸前で山口を捕まえ、逆転Vのテープを切りました。閉会式では、荒巻領一大会長が「みなさんの力走とたいました。

よつ甘さ、カリッを抑え、レタスらしい苦い味に仕上げてあります。値段は百五十瓶が三百五十円。同農協の篠原豪士理事は「レタスのシャムは全国でも初めてでしょう。もっと青々とした色が出るよう改良して販路を少しずつ拡大していきたい」と話しています。

【長野県】川上村の長野川上農協(由井嘉組合長)が、特産のレタスを加工した「レタスジャム」を売り出し、人気を集めています。

【島根県】松江市の特産品「野焼き」を食べた東京在住のお年寄りが「昔はもっとうまみがあった」と話した。



清水おどりを拍手で盛りあげる28人衆

十九日は港川神社各県人会員が、奥大紅に集まから元町・御栄町で盛大に親睦のパーティーを開催しました。このように、清水港二十八人衆の衣装(旅装束)を取り寄せ、京都県人会結成九十周年を記念の四条広場のパレードや鴨川納涼会などに参加して大いに意気をあげようと奮起しています。

